

# 吉富町 男女共同参画 基本計画

概要版

平成26~30年度



平成26年3月 吉富町

私たちがめざす男女共同参画社会とは・・・

## 基本理念

男女が互いに思いやり、

### 基本目標とめざす姿

上記基本理念を実現するために、町民・事業者・行政がめざすべき社会の姿を描き、3つの基本目標を設定します。

#### 基本目標 1

男女が互いに認め合い尊重し合う社会づくり

#### 基本目標 2

男女が仕事も家庭もともに担う社会づくり

#### 基本目標 3

男女が地域や社会に積極的に参画する社会づくり



# 自分らしく、ともに生きるまち 吉富

男女共同参画社会とは、「男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」です。

本町では、男女共同参画社会を確立し、「男女が互いに思いやり、自分らしく、ともに生きるまち」をめざします。



## めざす姿

- 性別の違いにより行動や生き方を制限されたり、特定の仕事や役割がどちらか一方の性に偏ったりすることなく、男性も女性も個人として尊重されています。
- 仕事、家庭、地域生活など、さまざまな活動を自らの希望に沿った形で展開でき、男性も女性もともに夢や希望を実現しています。
- 家族を構成する個人が互いに尊重し合い、協力し合い、家族の絆が強まっています。



- 仕事と家庭の両立支援環境が整い、男性も女性もともに子育てや介護、教育に参加しています。
- 働き方の多様化が進み、男性も女性も、個人の能力を最大限に発揮しています。

- 女性の政策・方針決定過程への参画が進み、多様な人材が活躍し、さまざまな価値観や発想から創造性が増しています。
- 男性も女性もともに主体的に地域活動やボランティア等に参画し、地域コミュニティが強くなっています。
- 地域の活性化や暮らしの充実をもたらす、高齢者も子どもたちも健やかに暮らす環境が実現しています。



## 基本目標1 男女が互いに認め合い尊重し合う社会づくり

### ① 男女共同参画への意識づくり

男性と女性の役割を分ける考え方は「性別役割分担意識」と言われます。このような性別役割分担意識に基づく慣習や行動が、男女間の格差や不平等を生み出し、女性の社会進出を妨げています。

男女共同参画社会の理念や内容の普及・啓発に努め、固定的な性別役割分担意識に基づく社会慣行の見直しと、男女がともに社会を担う意識づくりを促進します。

#### 主な取組

- ◎男女共同参画社会に関する広報・啓発活動の充実
- ◎男女共同参画に関する調査研究及び情報収集・提供

管理指標	現状	目標
	平成25年度	平成30年度
「男女共同参画社会」という言葉を「内容までよく知っている」町民の割合	4.7%	20%
「男は仕事、女は家庭」という考え方について「そう思わない」町民の割合	36.5%	50%

※現状値は「男女共同参画に関する町民アンケート」の結果より(以下同じ)

### ② 男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進

幼い頃からの発達段階に応じ、男女平等・男女共同参画の視点に立った多様な選択を可能にする教育・保育を推進します。また、男女共同参画意識を高める生涯学習機会の提供に努めるとともに、生涯学習機会への参加促進を図ります。

#### 主な取組

- ◎男女平等・男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
- ◎男女共同参画意識を高める学習機会の提供

管理指標	現状	目標
	平成25年度	平成30年度
学校の中で男女の地位が「平等になっている」と思う町民の割合	46.1%	60%



### ③ 性の尊重と暴力の根絶

ドメスティック・バイオレンス(DV)など女性に対する暴力の背景には、固定的な性別役割分担意識や男女間の経済力の格差など、社会・文化的な構造の問題があります。女性に対するあらゆる暴力を根絶するための基盤づくりを進めるとともに、暴力被害にあった女性の保護体制の充実を図ります。

#### 主な取組

- ◎男女の互いを認め合うところを養う学習の推進
- ◎健康づくりの普及・啓発
- ◎DV防止対策の推進
- ◎暴力を根絶するための基盤整備
- ◎セクハラなどの防止対策の推進



管 理 指 標	現 状	目 標
	平成25年度	平成30年度
「平手で叩かれた」ことがあった女性の割合	13.5%	0%
「蹴られたり、殴られたり、物を投げつけられたりした」ことがあった女性の割合	12.0%	0%



## 基本目標2 男女が仕事も家庭もともに担う社会づくり

### ① 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

一人ひとりが充実感を持って生活できる社会を築くためには、自らの希望するバランスで多様な活動を展開できるワーク・ライフ・バランスの推進が不可欠であり、それが男女共同参画の実現にもつながります。仕事と生活の調和の実現に向けた社会的気運の醸成を図るために、ワーク・ライフ・バランスの理解と普及の促進に努めます。

#### 主な取組

- ◎ワーク・ライフ・バランスについての意識の醸成
- ◎企業に対するワーク・ライフ・バランスの啓発

管 理 指 標	現 状	目 標
	平成25年度	平成30年度
「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」という言葉が「内容までよく知っている」町民の割合	3.4%	20%

### ② 家庭における男女共同参画の促進

家庭における育児や介護などについての女性の負担を軽減し、男性も女性もともに社会参画と家庭参画の両立が促進できるよう、男性の育児への参画や家庭生活への参画を推進するための啓発を進めるとともに、子育て環境や介護環境の整備、充実に努めます。

#### 主な取組

- ◎あらゆる機会を捉えた家庭での男女共同参画についての意識の醸成
- ◎多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実
- ◎高齢者等への介護環境の整備

管 理 指 標	現 状	目 標
	平成25年度	平成30年度
「育児、子どものしつけ」における家庭での役割分担について、「ほとんど女性」「どちらかと言えば女性」と回答した町民の割合	53.7%	30%
「病人・高齢者の世話(介護)」における家庭での役割分担について、「ほとんど女性」「どちらかと言えば女性」と回答した町民の割合	54.4%	30%

### ③ 働く場における男女共同参画の促進

雇用条件や就労環境の改善、性別による格差や固定的な役割分担の見直し、職場における男女の均等な機会と待遇の確保を図るとともに、結婚や出産があっても女性が働き続けられるよう、多様な働き方への支援に努めます。

#### 主な取組

- ◎雇用の場における機会均等と男女平等の推進
- ◎女性の再就職や就労継続等への支援
- ◎職場における性別役割分担意識解消への啓発

管 理 指 標	現 状	目 標
	平成25年度	平成30年度
職場での「幹部への登用」について、男性の方が優遇されていると思う町民の割合	45.5%	30%
職場での「賃金」について、男性の方が優遇されていると思う町民の割合	31.6%	20%

## 基本目標3 男女が地域や社会に積極的に参画する社会づくり

### ① 社会における意思決定過程への男女共同参画の促進

女性の参画をあらゆる分野において進めていくことが必要です。政策・方針決定の場へ女性の積極的な登用を引き続き促進していくとともに、女性の管理監督職への登用や、職域の拡大、方針決定にかかわる場への参画を進めるための働きかけや女性の登用にかかる情報提供などの周知・啓発を行います。

#### 主な取組

- ◎審議会等における女性登用の積極的拡大
- ◎企業・団体等における方針決定の場への女性の登用・参画促進
- ◎女性の参画のための環境づくり

管 理 指 標	現 状	目 標
	平成25年度	平成30年度
町の審議会などの女性委員の割合	18.7%	40%
町職員の管理職に占める女性の割合	0%	10%



## ② 地域社会への男女共同参画の促進

子どもや高齢者が安心して暮らせる環境の確保、さらには防犯・防災、住環境など地域が抱えるさまざまな課題に対応できる地域力を高めるためには、地域における男女共同参画が不可欠です。地域活動における男女共同参画の意義について意識啓発を行うとともに、まちづくり・地域づくりへの積極的な参加・参画ができる環境の整備と町民、地域活動団体、事業者及び行政の協働による事業の推進を図ります。

### 主な取組

- ◎地域活動における男女共同参画の意識啓発
- ◎高齢者の自立支援と地域活動への参画促進
- ◎青少年の地域活動への参画促進

管 理 指 標	現 状	目 標
	平成25年度	平成30年度
地域活動の中で、男女の地位が平等になっていると思う町民の割合	24.7%	40%
直近1年間に地域活動に参加したことがある町民の割合	46.1%	60%



# 吉富町男女共同参画基本計画 (概要版)

平成26年3月

編集・発行：吉富町 住民課

〒871-8585 福岡県築上郡吉富町大字広津226番地1

TEL：0979-24-1122 (代表) FAX：0979-24-3219